



今すぐ役立つホームページ⑦

—学会検索データベース（国内編・海外編）—

さて、今回は、「学会検索データベース」をテーマに、いくつかまとめてご紹介したいと思います。国内編・海外編とに分けてそれぞれの特色をご紹介します。目的に応じて使い分けて下さい。

～国内編～

・『医学関連学会の情報(日経メディカル)』
<http://medwave.nikkeibp.co.jp/nm/gakkai/gakkai.shtml>

学会名(50音順)・日程から検索が出来る、シンプルなデータベースです。検索結果画面からは、関連のページ(学会事務局のホームページや主催者のページ)へのリンクも張られています。

国内で開催される主な国際学会の一覧画面も設けられていますが、頻繁には更新されていない様です。国際学会については、後述の海外編でご紹介するデータベースでの検索をおすすめします。

・『GDB: Gakkai Data Base』
<http://www.19.alphatec.or.jp/~mak/TOPPAGEXXX.html>

こちらは、分野(月別)・地域(月別)・学会名(50音順)から、かなり詳しく、多面的な検索が可能です。分野は医学(基礎・臨床)から看護・医用工学まで網羅されています。また、前述の『医学関連学会の情報』(日経メディカル)と同じく、検索結果画面からは、関連のページへのリンクも充実しています。さらに『GDB: Gakkai Data Base』では、各都道府県別の大学・研究施設学会場等の連絡先一覧も独立して設けられています。(一

覧表示のみで、リンクはしていません。)～海外編～

・『Medical Conferences』 - Search OnLine for Medical Conferences -

<http://www.mednets.com/conferences.htm>

シンプルな検索画面(図1)から、世界中で開催される学会の検索が出来るデータベースです。検索項目は、キーワード・学会名・開催期間・開催都市で、一項目でも掛け合わせでも検索が出来ます。

Medical Conferences

Search OnLine for Medical Conferences
(Courtesy of MedicalConferences.com)

図 1

検索結果画面からは、前述の国内編と同じく、関連ページへのリンクが張られています。もう一つ、“Request for Information”というフォームが付いているものがあります。

これは、希望する学会の詳細情報をオンラインで請求するためのフォームで、氏名や連絡先 etc. の個人情報を明記して送信します。主催者側がその情報を受け、依頼者の請求に応じた場合にのみ、詳細情報が依頼者に提供されます。

・『EURESCO Conferences (European Research Conferences)』

<http://www.esf.org/euresco/>

こちらは地域が限定されたデータベースで主にヨーロッパで開催される医学系学会の情報を扱うものです。開催年(分野順)と分野の二つから検索出来ます。

・『Gordon Research Conferences』

<http://www.grc.uri.edu/>

主にアメリカを中心に開催される医学系学会の情報を提供するデータベースです。検索項目は開催年と学会名(ABC順)で、細かい条件設定は出来ないため、リストから選択する形です。検索結果画面からは、他のデータ

ベースのように、関連ページへのリンクはしていないようですが、連絡先(学会の住所や担当者のE-Mailアドレス etc.)の案内があります。また結果画面からは、現在の学会登録者状況、過去の履歴(プログラム・登録者名簿)の閲覧、交通関連情報、開催地の地域情報へのリンク、オンライン学会登録画面 etc.、他のデータベースとは少し違った特色のあるサービスも提供されています。

<訂正>

・アドレスの訂正をお知らせします。

「病院図書室」19(3)152p, 1999掲載
いますぐ役立つホームページ 6

『Vector』

ーソフトウエア・ライブラリ&ショップー
(旧アドレス)

<http://www.vector.co.jp/vpack/index.html>

(新アドレス)

<http://www.vector.co.jp/>

報 告

近畿病院図書室協議会第90回研修会

日時：1999年6月17日(木) 10:30~16:30

場所：淀川キリスト教病院オリブ棟

参加者数：32名

プログラム：

1. 図書館員の仕事

ーレファレンス・サービスを中心にー

星ヶ丘厚生年金病院 首藤佳子氏

2. 近畿病院図書室協議会の活動について

国立京都病院 小田中徹也氏

3. 図書室業務に必要な資料について

大阪府立母子保健総合医療センター

中村雅子氏

4. フリートークキング・質疑応答

今年度最初の研修会は例年通り、新人向けの内容で開催された。

メインテーマにしたレファレンス・サービスは、具体的な方法について、なかなか学ぶ機会がなかった。今回は受付から検索方法、結果報告まで、例題を交えた講義を聞くことができ、必要性を認識するとともに、各施設でサービスを行う一助になった。

また、図書室業務に必要な資料についての解説もあり、今後の参考になったことと思われる。

フリートークキングでは、参加者の自己紹介も兼ねて、現状報告や質問など、各自で発表した。参加者数に比べて、時間が少なく、十分な論議を尽くせなかったのが残念である。しかし、それぞれにいろいろ問題を抱えており、今後、何らかのサポート体制の確立が必要と思われた。(文責：林)